

「ごみの無い諏訪湖」WG の検討結果

1 開催状況

	日 時	参加人数 (メンバー11名※)	会 場
第1回	H30.9.28(金) 13:30~15:20	9名 (事務局1名含)	諏訪合庁 502 会議室
第2回	H30.12.17(月) 13:30~15:25	10名 (オブザーバー2名含)	諏訪合庁 101 会議室
第3回	H31.1.22(火) 13:30~15:00	10名 (オブザーバー2名含)	諏訪合庁 101 会議室
第4回	H31.2.20(火) 13:30~15:00	9名 (オブザーバー1名含)	諏訪合庁 502 会議室

※WGメンバーは裏面のとおり

2 テーマ

①問題の提起
ごみ問題をどのようににアピール、啓発していくか。

②物理的、イベント的なごみ除去活動
イベントと絡めて、楽しみながらごみ問題を考えていく企画の開催を検討。

3 それぞれのテーマで出された結論

①問題の提起 (啓発)

○団体の活動の活用、PR を行う

- ・アダプトや各団体で行っている活動をアピールし、訴えていく。

○写真や動画を用いた啓発を行う

- ・生き物や湖底の様子など、諏訪湖の現在の様子を目に見える形で示す。
- ・きれいな写真ではなく、漂着ごみなどの写真を使って現状を伝える。

○種類別のごみ調査を行う

- ・ごみ調査で実際にごみの種類や数を把握することによる啓発、発生抑制につなげる。

○業界や商店街等を巻き込み、発生抑制に繋げる

- ・業界を巻き込み、共に考えることで発生抑制に繋げる。
- ・コンビニやスーパーへの啓発活動。

②物理的、イベント的なごみ除去活動

→ ○ごみ調査を絡めた湖岸清掃を諏訪湖全域で一斉に行う

- ・参加者に諏訪湖の現状を把握してもらうと共に、データを集積することで発生抑制につなげていく。なお、多くの方に現状を伝えるため、調査結果を公表していく。
- ・2019 年は諏訪湖周に何箇所かポイントを設け、試行的に調査を行う。この結果を基に随時修正しながら、諏訪湖モデルを確立していく。
- ・2019 年の日時、場所 (エリア)、規模は今後詰めていくが、春・秋の諏訪湖周一斉清掃などと同時に行うと収集がつかなくなるのが予想されるため、別日に行うこととする。

「ごみの無い諏訪湖」WGメンバー

団体名	氏名	備考
下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会	小口 智徳	リーダー
天竜川ゆめ会議	福澤 浩	
諏訪湖白鳥の会	白田 正夫	
諏訪湖白鳥の会	阿部 正則	
諏訪湖漁業協同組合	武居 薫	
諏訪湖八ヶ岳自転車復活推進協会	小口 良平	
諏訪湖ロータリークラブ	渡邊 芳紀	
落水川を考える会	坂本 あけみ	
諏訪市生活環境課	大槻 真紀	
岡谷市市民環境課	中村 良則	
下諏訪町	遠藤 文規	書記

オブザーバー参加	備考
諏訪地域振興局環境課	事務局
諏訪建設事務所維持管理課	